

この問題は、著作権の関係により掲載ができません。なお、出典情報は以下の通りです。

[出典情報]

出典：『広津和郎全集 第一巻』より「破れ風船」（p66～p68）

出版社等：中央公論社

著作者名：広津 和郎

2024年度 文学部日本文学科 自己推薦特別・社会人入学試験
国語 問題 1枚目

(一) つぎの文章を読んで、後の問いに答えなさい。

2024年度 文学部日本文学科 自己推薦特別・社会人入学試験

国語 問題

2枚目

国語 問題

3枚目

問一 波線部A・Bのカタカナを漢字に直して書きなさい。

問二 傍線部1「ねえ阿母さん、阿父さん馬鹿だね」とあるが、このときの一郎の気持ちの説明として最も適切なものをつぎの中から選び、その記号を答えなさい。

ア 父の言葉の真意を母に理解してもらい、和解してもらいたいと思っている。

イ 一方で父の暴力的な言動をとがめつつ、一方で父母を仲裁したいと思っている。

ウ 母に対する父の言葉を踏まえ、父を非難し母の味方となって気を引こうとしている。

エ 父の乱暴な言葉をオウム返しすることによって、母の冷たい姿勢を非難している。

オ 母の沈黙に耐えられず、父の言葉を引用して母を挑発しようとしている。

問三 傍線部2「何とも云われない悲しみと情なさ」とあるが、なぜそのような心情になったのか、説明しなさい。

国語 問題

4枚目

問四 本文の説明として最も適切なものをつぎの中から選び、その記号を答えなさい。

- ア 少年としての一郎の視点に立って、他の登場人物の心の内をも描いている。
- イ 語り手は、すべての登場人物の内面に入り、その感情や思いを表現している。
- ウ 少年の日に経験した、父母にかかわる悲しい思い出が、叙情的に回顧されている。
- エ 庭にさす秋近い夕暮れの太陽の光は、一郎の両親の破局の象徴となっている。
- オ 両親の争いが、理解をこえた事件として、一郎の主観を離れて描写されている。

(三) つぎの文章を読んで、後の問いに答えなさい。

この問題は、著作権の関係により掲載ができません。
なお、出典情報は以下の通りです。

[出典情報]

出典：『大和物語(上)』(p161)
出版社等：講談社
著作者名：雨海 博洋 岡山 美樹

問一 傍線部X「え知り給はざりけり」を、主語を明記して現代語訳しなさい。

問二 傍線部Y「聞こえさせける」とあるが、誰が誰に言ったのか答えなさい。

問三 傍線部Z「身よりあまれる思ひなりけり」を現代語訳しなさい。

問四 『大和物語』と同じジャンルに属する作品を一つ答えなさい。

国語 問題

5枚目

(三) つぎの文章を読んで、後の問いに答えなさい。(設問の都合上、返り点や送りがなを省略した箇所がある)

この問題は、著作権の関係により掲載できません。
なお、出典情報は以下の通りです。

[出典情報]
出典：『新釈漢文大系88 史記 八 (列伝一)』
より「史記」(p305)

出版社等： 明治書院
著作者名： 水沢 利忠

問一 傍線部A「嘗」の読みを、送りがなも含めて、ひらがなで答えなさい。

問二 傍線部B「安得此辱乎」を、ひらがなだけの書き下し文にしなさい。(歴史的かな遣いでも、現代かな遣いでもよい。)

問三 傍線部C「足矣」とあるが、どういう意味か。わかりやすく説明しなさい。

(四) つぎのA、B、Cの中からテーマを一つ選び、論述しなさい。

A 言葉を含まない芸術(絵画、彫刻、建築、音楽、舞踊など)は、言葉によって作られる文学と、どのように関係し得るか。具体例を挙げながら意見を述べなさい。

B 現在、漢字やひらがなやカタカナやアルファベットや各種記号などは、どれくらい有効に使い分けられているか。具体例を挙げながら意見を述べなさい。

C 大学の外、図書館の外で、インターネットを使わず、文学や言語についての学びを深めるとしたら、どこで何ができるか。具体例を挙げながらアイデアを述べなさい。

D 論説文も小説も詩も古文も漢文も含む、新しい「国語」の教科書を作るとしたら、どのようなものを編集するか。具体例を挙げながらアイデアを述べなさい。

国語 解答用紙 ①

氏名	
受験番号

〔一〕問一

A
B

※大きな字で丁寧に書くこと

問二

--

問三

--

問四

--

〔二〕問一

--

問二

が
に

問三

--

問四

--

〔三〕問一

--

問二

--

問三

--

採点欄

〔一〕

〔二〕

〔三〕

〔四〕

〔一〕

〔二〕

〔三〕

〔四〕

〔一〕

〔二〕

〔三〕

--

